

平成 30 年度事業報告

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

概 況

平成 30 年度の日本経済は夏に相次いだ自然災害により、個人消費や輸出を中心に一時的に押し下げられたが、政府は、一連の自然災害の被災地の復旧・復興を全力で進めるため、補正予算を編成し緊急対策に速やかに着手するなどし、また各種政策の効果もあって、企業の稼ぐ力が高まり、雇用・所得環境も改善し、所得の増加が消費や投資の拡大につながるという「経済の好循環」が着実に回った一年であった。

県内でも公共工事が増加し個人消費も明るい動きが見られ、穏やかに回復していることが示されておりますが、人手不足は潜在化されております。持続的な景気回復につながるか見通せない状況であり先行きの警戒感もあります。

このような経済状況下、当会は一般社団法人として 6 期目を迎え県下 6 単位会（公益社団法人）の支援を第一と捉え、全法連が制定した「法人会の理念」の下、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として社会全体への貢献をめざし、税を中心とした事業の一層の活性化を図るとともに適正効率的な組織運営に努めました。

また、少子化対策の一環として高知県より受託した「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」においては一定の成果を残すことができました。

事業並びに会議等の実施内容は以下のとおりである。

主な事業活動

I. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業

1. 税制提言活動事業

(1) 税制改正要望書のとりまとめ

全法連は、国、地方の財政も一段と悪化する中で、歳入・歳出の改革が避けられない重要課題であり、さらに、少子・高齢化及び国際化・情報化など、経済社会の構造変化に対応した税制の構築が急務であるとの考えを示した。県連は、これに基づき単位会から提出された要望事項を分類、整理し、県連税制委員会と高知法人会税制委員会との合同で検討を行い、県連としての要望事項を取りまとめ全法連に提出した。

(2) 税制改正要望活動

全法連では全国の県連より提出された要望事項を取りまとめ平成 30 年 9 月 20 日の理事会で決議し、10 月 11 日開催の「法人会全国大会（鳥取大会）」において提言趣旨説明が行われた。

全法連は政府・政党・関係行政省庁に行財政改革の徹底や税制の見直しを要望し、高知県連では地元選出の国会議員、地方自治体に対して要望活動を行った。

地方自治体に対する要望活動の実施状況

要望活動先				要望活動実施者			実施日
対 象		面接者		所属会	役 職	氏 名	
自治体名	役職	役職	氏名				
高知県	知事	副知事	岩城 孝章	県 連	会長	青木 章泰	11月26日
	議長	議長	土森 正典		副会長	角 裕和	11月26日
高知市	市長	市長	岡崎 誠也	高 知	税制委員長	山崎 一寛	11月19日
	議長	議長	高木 妙		専務理事	伊与木久春	11月5日
土佐市	市長	市長	板原 啓文	伊 野	会長	森澤 正博	11月26日
	議長	議長	戸田 宗崇				
四万十市	市長	市長	中平 正宏	幡 多	会長	福田 充	11月30日
	議長	議長	宮崎 努		税制委員長	坂井 義延	
須崎市	市長	市長	楠瀬 耕作	須 崎	会長	浦岡 進	11月27日
	議長	議長	大崎 宏明		税制委員長	三浦 薫也	
南国市	市長	市長	平山 耕三	南 国	会長	杉村 信夫	12月7日
	議長	議長	岡崎 純男		税制委員長	野本 芳廣	
安芸市	市長	市長	横山 幾夫	安 芸	会長	宮本 悟	11月14日
	議長	議長	小松 文人		副会長	石建 国元	

(3) 税制セミナーへの参加

(4) 法人会全国大会（鳥取大会）への参加

2. 租税教育事業

一般市民、次世代を担う児童生徒に税の仕組み等を理解してもらうため、租税教育の充実に努め、これに資するための租税教育教材を全法連とも連携して配布した。

(1) 租税教室

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合計
学校数	34	7	14	12	7	14	88
授業数	70	7	15	13	10	14	129

開催校一覧

高 知	江の口養護学校小学部・旭東小・高須小・第四小・大津小・神田小・横浜小・鴨田小 三里小・潮江東小・横内小・鏡小・初月小・朝倉第二小・介良潮見台小・一宮小 土佐山学舎小・はりまや橋小・附属小・横浜新町小・潮江小・春野西小・一宮東小 昭和小・江陽小・高知聾学校中等部・高知国際中・春野中・南中・青柳中・附属中 西部中・城北中・城東中
伊 野	高岡第一小・宇佐小・北原小・波介小・枝川小・川内小・日下小
幡 多	利岡小・大月小・三原小・竹島小・上川口小・具同小・佐賀小・西土佐小・東中筋小 大用小・三浦小・入野小・下田小・大川筋中
須 崎	斗賀野小・黒岩小・越知小・窪川小・東又小・久礼小・葉山小・須崎小・上分小 新莊小・安和小・梶原高校
南 国	大篠小・長岡小・後免野田小・野市小・佐古小・山田小・本山小
安 芸	室戸小・吉良川小・羽根小・加領郷小・奈半利小・北川小・田野小・安田小 伊尾木小・川北小・土居小・安芸第一小・赤野小・芸西小

(2) 税に関する絵はがきコンクール

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合計
応募校	9 校	5 校	16 校	11 校	10 校	8 校	59 校
応募数	569 枚	127 枚	294 枚	303 枚	383 枚	126 枚	1,802 枚

(3) 全国青年の集い（岐阜大会）

(4) 女性フォーラム（山梨大会）

3. 税の広報事業

税の取り巻く環境変化に対応すべく「国税・地方税の電子申告納税制度の普及」や「消費税の期限内納付」をはじめ、税務知識の普及と納税意識の高揚を目的にマスメディア及び「広報看板」を通して広く一般市民に啓蒙活動を行っている。

(1) 広報誌発行助成

(2) 税を考える週間等ラジオ・新聞による広報

(3) 協賛看板の設置（よさこい祭り）

(4) 「税の期限内納付」など納税意識の高揚、税知識の普及に寄与するための資料配布及び広報等

(5) 納税者の利便性と申告事務の合理化を図るため、e-Tax 及び eLTAX の普及推進

(6) 広報誌「ほうじん土佐」の発行

(7) 野立看板（春野町弘岡・日高村）

(8) 新年年賀広告

II. 地域の経済社会整備改善を図るための事業

1. 経営支援事業

一般企業及び市民、会員に対する経理、法律、経営に関する研修会の開催支援を行った。

(1) 講演会の開催

【第6回定時総会記念講演会】

開催日：平成30年6月13日 場 所：ホテル日航高知旭ロイヤル

テーマ：「歴史の中に見る 女性活躍さきがめの人
～企業の中で女性を賢く活躍させるヒント～」

講 師：作家 玉岡 かおる 氏

【青連協・女連協会員交流会議記念講演会】

開催日：平成30年5月28日 場 所：三翠園

テーマ：「夢の叶え方とゴルフゲームの共通点」

講 師：一般社団法人プログレッシブアスリートアソシエーション
理事 中嶋 千尋 氏

(2) 税務研修会の開催

【調査課所管法人部会 税務研修会】

開催日：平成31年3月26日 場 所：城西館

テーマ：「平成30年度税制改正大綱の概要について」

講 師：高松国税局 調査管理課 主 査 下村 憲市 氏

テーマ：「申告書の自主点検と自主監査について」

講 師：高松国税局 調査管理課 調査官 久武 優志 氏

テーマ：「消費税の軽減税率制度の概要について」

講 師：高松国税局 調査管理課 主 査 下村 憲市 氏

(3) 平成30年度研修実施状況

区分	税法税務(含, 会計)		経営・経済・金融		一般・その他		実施回数 小計	参加人員 小計	研 修 参加率	税法税務 研 修 参加率
	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員				
高知	24	821	17	941	16	1,396	57	3,158	98.9%	25.7%
伊野	9	227	6	23	5	292	20	542	117.1%	49.0%
幡多	13	328	3	42	1	90	17	460	84.9%	60.5%
須崎	10	295	6	89	7	876	23	1,260	209.3%	49.0%
南国	15	219	10	298	5	146	30	663	115.7%	38.2%
安芸	4	82	3	18	1	86	8	186	68.4%	30.1%
県連	1	30	0	0	0	0	1	30		
合計	76	2,002	45	1,411	35	2,886	156	6,299	111.6%	35.5%

参加率推移

区分	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
	研修参加率	税法税務 研修参加率	研修参加率	税法税務 研修参加率	研修参加率	税法税務 研修参加率
高知	94%	23%	74.4%	21.6%	98.9%	25.7%
伊野	131%	54%	120.8%	51.2%	117.1%	49.0%
幡多	49%	32%	75.0%	49.5%	84.9%	60.5%
須崎	149%	43%	156.8%	38.0%	209.3%	49.0%
南国	73%	19%	65.8%	31.5%	115.7%	38.2%
安芸	77%	41%	58.4%	36.9%	68.4%	30.1%
合計	97%	29%	86.1%	30.8%	111.6%	35.5%

2. インターネットセミナーの提供

県下各単位会のホームページ上ネット配信されるセミナーで、この内容は、総務・経営・労務健康等のタイトルで経営者が知っておくべき多彩なセミナーと講師陣を揃え社員教育にも活用いただいている。

単位会別アクセス回数

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
アクセス回数	20,788	10,652	6,811	8,946	9,097	9,312	65,606

3. 社会貢献事業

各単位会、関係諸団体とも連携をとり社会貢献活動の推進を支援した。

- (1) CO2 削減「いちごプロジェクト」への取り組み
- (2) 「法人会クリーンデー」
- (3) 青連協・女連協による献血の実施
- (4) 県下単位会における地域社会貢献活動への助成
- (5) 高知県租税教育推進協議会への協賛

Ⅲ. 単位会の行う公益目的事業を実施するための助成事業の円滑な運営支援

県下単位会が行う助成事業に関し、当該事業の運営が円滑に行われるよう申請、報告の取りまとめ研修、指導等を行った。

Ⅳ. 会員組織の充実を図ること、会員支援のための親睦交流などに関する事業

1. 組織の拡充強化

組織の維持拡大は法人会活動の基盤をなすものであり、組織の充実・強化を図るため前年以上の会員数確保、役員一人一社以上の獲得を目標に、6月を「特別会員増強月間」、さらに9月から12月を「会員増強月間」と定め、金融機関等への協力依頼など効果的な増強施策を講じながら推進を図った。

平成 30 年度全法連会員増強表彰

◇県連受賞

(1) その年度において顕著な成果を挙げた県連に対する表彰

努力賞（対前年 1 社以上）

(2) 高加入率を長期間維持している県連に対する表彰

努力賞（加入率 50%以上を 3 年間継続して維持）52.0%、51.4%、50.7%

◇単位会受賞

(1) その年度において顕著な成果を挙げた単位会に対する表彰

特別最優秀賞 高知法人会 61 社

努力賞（対前年 1 社以上） 幡多法人会 2 社

平成 30 年 12 月 31 日会員数

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
所管法人数	6,556	796	1,104	1,031	1,173	569	11,229
法人会員数	3,193	463	542	602	573	272	5,645
内 訳	正会員	2,881	420	527	587	561	5,242
	正会員以外の法人	312	43	15	15	12	403
加入率	48.7%	58.2%	49.1%	58.4%	48.8%	47.8%	50.3%
個人会員数	150	13	13	7	5	5	193

2. 部会及び連絡協議会の活動

(1) 調査課所管法人部会においては、高松国税局の指導をいただき税務研修会を開催した。

(2) 青連協・女連協においては、独自の企画に基づき、社会貢献活動、関係友好団体との交流など活発に展開し重要な役割を果たした。

平成 31 年 3 月 31 日青年・女性部会会員数

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
青年部会	223 名	90 名	131 名	92 名	50 名	51 名	637 名
女性部会	75 名	32 名	47 名	98 名	38 名	19 名	309 名

3. 福利厚生関係

福利厚生制度を取り巻く環境は、経済状況の悪化、さらには会員企業の保険のニーズの多様化等により厳しい状況ではあるが、厚生制度の普及は会員の福利増進とともに法人会の財政基盤の安定に大きなメリットをもたらすものであり、厚生委員会と福利厚生制度推進協力会社 3 社と連携を密にして推進を図った。

(1)平成 30 年度全法連福利厚生制度推進表彰

◇県連表彰

- ①保険料収入実績表彰 大同生命保険㈱取扱分（対前年度 101%以上）
- ②高成績を長期間維持している県連表彰（対前年 100%以上を 3 年間継続）
- ③大型保障制度役員加入率（70%以上）

◇単体会表彰

- ①協力会社 3 社合計収入実績（103%以上）
表彰単体会 安芸法人会 須崎法人会 幡多法人会 高知法人会

◇福利厚生制度推進状況（会員数は平成 31 年 3 月 31 日）

経営者大型保障制度[大同生命保険㈱]

単体会名	会員数	加入 企業数	加入率	役員		
				企業数	加入企業数	加入率
高知	3,161	710	22.5%	61	48	78.7%
伊野	456	110	24.1%	37	29	78.4%
幡多	538	153	28.4%	39	29	74.4%
須崎	598	141	23.6%	35	27	77.1%
南国	564	169	29.9%	38	34	89.5%
安芸	271	74	27.3%	24	19	79.2%
合計	5,588	1,357	24.3%	234	186	79.5%

※役員加入率については、加入不可能企業による修正後の加入率となります。

ビジネスガード [AIG 損害保険㈱]

単体会名	会員数	加入 企業数	加入率	新規企業			請求保険料【千円】		
				目標	実績	達成率	前年度 実績	実績	進捗率
高知	3,161	472	14.8%	37	87	235.1%	151,892	192,905	127.0%
伊野	456	66	14.3%	4	8	200.0%	17,690	21,897	123.8%
幡多	538	57	10.5%	5	13	260.0%	21,153	24,181	114.3%
須崎	598	66	11.0%	5	12	240.0%	17,314	24,112	139.3%
南国	564	85	14.8%	7	10	142.9%	25,158	29,855	118.7%
安芸	271	60	22.1%	3	8	266.7%	23,383	26,319	112.6%
合計	5,588	806	14.3%	61	138	226.2%	256,590	319,269	124.4%

がん・医療・その他保険制度[アフラック生命保険株]

単位会名	目標年間換算保険料	実績年間換算保険料	達成率
高知	16,982千円	18,310千円	107.8%
伊野	1,821千円	2,703千円	148.4%
幡多	2,561千円	969千円	37.8%
須崎	4,598千円	2,575千円	56.0%
南国	3,739千円	3,964千円	106.0%
安芸	1,216千円	950千円	78.1%
合計	30,917千円	29,471千円	95.3%

(2) 福利厚生制度推進連絡協議会の開催

県内各法人会の福利厚生事業の展開に際し福利厚生制度推進協力会社3社と連携をとり推進を図るため目標達成に向けての会議を開催した。

(3) 医療機関と連携による人間ドックの斡旋

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	合計
利用件数	50	13	11	21	17	5	117

4. 貸倒保証制度の普及推進（案内・周知）

貸倒保証制度の推進【三井住友海上火災保険(株)】

平成30年度利用法人数 1社（高知）

V. 出会い・結婚・子育て応援窓口運営業務等委託事業の受託<他4>

結婚は個人の自由であることを大前提に、出会いや結婚への支援を希望する独身者の様々なニーズに対応するため、「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」において、「出会いの機会の拡充」や「独身者へのきめ細かな支援」を通じて、出会いや結婚への支援を希望する独身者の実情に沿った総合的な支援を行った。

併せて、妊娠・出産や子育てに関する相談にワンストップで情報提供を行うことにより、ライフステージの各段階に応じた切れ目のない支援を行った。

なお、事業実施にあたり専属職員4名、パート4名を雇用している。

1. 出会い・結婚・子育て応援窓口運営業務

(1) 出会いイベントに関する業務

【平成30年度実績】

イベント数	156
イベント参加者数	3,168
カップル数(組)	383
成婚数(組)	17

- ア 「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の登録拡大 647 団体
- イ 応援団へイベントアドバイザー、イベントファシリテーターの派遣
 - ・イベントアドバイザー・ファシリテーター連絡会 2 回
 - ・アドバイザー・ファシリテーター派遣 18 回
- ウ 「高知で恋しよ！！応援サイト」のメルマガ会員を募集、登録し、情報を配信する。
- エ イベント終了後のサポーターによるお引合せ・交際フォロー
 - ・イベントサポーター登録者数 82 名（男性 30 名、女性 52 名）
 - ・イベントサポーター活動実績 協力要請数 246 回 参加人数 60 名

(この部分の表を削除)

(2)マッチングシステム(会員同士による1対1のお引合わせ)に関する業務(削除 H31. 3. 31 現在)

【平成 30 年度実績】

お引合わせ成立数	420
カップル数(組)	180
成婚数(組)※	17

※センター開設時からの成婚数は 34 組

ア マッチング会員募集等

- ・会員募集のため、チラシを作成した。
- ・巡回広報活動 49 回 210 カ所訪問した。
- ・出張登録推進活動 9 回 31 カ所訪問した。
- ・香南ケーブルテレビで、出張登録会 PR 放送を行った。

イ 会員の登録

会員数	性別		年代別				
	男性	女性	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代以上
797	494	303	69	355	287	77	9

(H31. 3. 31 現在)

ウ 会員登録・閲覧の窓口設置

◆高知センター ◆安芸センター ◆四万十センター ◆県下出張先にて設置

エ 閲覧・申込体制の整備

- ・ヘアメイク・写真撮影登録会 9 回
- ・センター見学会の開催 2 回

オ マッチングサポーターによる個別のお引合せ・交際フォロー

- ・マッチングサポーター登録者数 40 名（男性 13 名 女性 27 名）
- ・マッチングサポーター活動実績 424 回

(この部分の表を削除)

カ 出張登録閲覧会の実施

- ・企業及び県下市町村において出張登録閲覧会を計 55 回開催した。

登録者数 42 名、閲覧者数 13 名

(3) 「高知で恋しよ！！応援サイト」の運営管理

- ア 「高知で恋しよ！！イベント」システムなどの運営管理
サイトやメールマガジンにおいて出会いイベント情報を発信し、イベントの登録及びイベント参加者の受付などシステム上でイベントの管理運営等を行う。
- イ 「高知で恋しよ！！マッチング」システム等の運営管理
マッチングの会員情報をシステム上で管理し、データベース化して、閲覧窓口において専用端末機を用いて会員情報の閲覧を行う。
- ウ 応援団の運営管理
応援団や独身者を支援するボランティアの情報を管理し、システム上で情報交換を図る。

(4) 「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」の運営等

センター内に応援コーナーを設置し、独身者等からの電話やメール、来所等による相談対応や情報提供などを行う。また、必要に応じて、高知県庁児童家庭課内の子育て相談担当とも連携し、情報交換を行う。

ア 応援コーナーの運営

- ・相談件数

	高 知	安 芸	四万十	合 計
出会い・結婚	495	8	5	508
妊娠・出産	0	0	0	0
子育て	0	0	0	0
就労	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	495	8	5	508

イ セミナー付出会いイベントの実施 4回 131名

(5) 独身者を支援するボランティアの養成や活動支援

ア イベントサポーターの養成及び活動支援

- ・養成研修 (13回 31名)
- ・活動支援 (スキルアップ研修 10回 54名 サポーター支援 3回 5名)

(相談件数)

活動相談	53
操作方法	4
資料請求	0
成婚報告	16
その他	1

合計	74
----	----

イ マッチングサポーターの養成及び活動支援

- ・養成研修（開催数5回 参加人数15名）
 - ・活動支援（スキルアップ研修 5回 29名 サポーター支援 1回 1名）
- （相談件数）

活動相談	128
操作方法	0
資料請求	0
成婚報告	6
その他	0
合計	134

(6) 「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の登録拡大・支援の充実

- ア イベントを主催する応援団を募集し、多くの出会いの機会を提供できるようイベント開催を支援する。（応援団支援8回 応援団研修1回 50名）
- イ お引合せの会場等の提供を行う応援団を募集し、独身者へのサービスの提供や支援を行う。

(7) ライフプランセミナーの実施

- ア 若手社員向けセミナー
 - ・新社会人スタートダッシュセミナー 3回 80名
- イ 窓口担当者向けセミナー
 - ・人材確保・人材育成セミナー 3回 78名

(8) その他、業務を遂行するために必要なこと

- ア 結婚相談アドバイザー等の配置
- イ センター及び応援コーナー等スタッフの育成・指導

2. 企業等における結婚支援業務

(1) 企業等への訪問相談員の配置

- ア 応援団登録企業等への個別訪問の実施
 - ・延べ訪問団体数 798 団体 実訪問団体数 405 団体
- イ 窓口担当者の配置促進
 - ・応援団登録企業等に、窓口担当者の配置について理解を求め、配置をお願いするとともに、窓口担当者からの相談への対応等を行った。

(2) 企業等窓口担当者向けハラスメント研修等の実施

- ・特定の価値観の押付けや従業員等に対する押付けとならないよう、独身者への具体的な結婚支援に係る留意点等についてのハラスメント対策研修を実施した。 5回 65名

(3) その他、業務を遂行するために必要なこと

ア スタッフの育成及びスキルアップ研修の実施

VI. 総務関係及び事務局体制の整備

1. 事務運営体制の確立

「働き方改革」の一環として本年4月から施行される労働基準法改正（年5日の年次有給休暇の確実な取得、時間外労働の上限規制等）に伴い、「職員就業規則」及び「非正規職員規程」の改定等を行った。

又、時代に適用した事務局体制が常に望まれるところであり、全法連や単位会との連携強化に努めた。

2. 各種会議の開催

定時総会をはじめ、円滑な運営を図るための各種会議を開催した。